

令和5年6月9日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 村山 俊雄 様

代表者 水戸 保  
記録者 野口さつき  
班 員 遠藤 喜昭  
" 五十嵐浩之

議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1. 日 時	令和5年5月15日(月) 午後7時 ~ 午後8時30分	
2. 会 場	市立千布公民館	
3. 欠席議員	なし	
4. 参加者数	4名	
5. 報告内容	令和4年度の議会活動状況など	
6. 意見・要望等	出された意見等	当日の回答
	市民 千布公民館をこのように立派に大変素晴らしい物に作って頂きありがとうございます。完成過程では、この物価高騰の中、補正予算もやって頂き市の方にも議会の方にも感謝申し上げます。13日の祝賀会には、100人近くの方が集まりました。これからどのように活用していくか課題がありますが頑張っていきたいと思えます。	
	市民 高齢者の方が、万引きすることは、大変心が痛む。年金だけで生活することが大変なのか。高齢者の方への支援の充実が必要だと思う。体が元気であれば、シルバー人材などの仕事を作ってあげることな	議員 認知症にならないようにどうすればいいのか広く周知し楽しい人生を過ごせるように方策を作っていかなければならない。

	<p>ど大切なことではないか。</p> <p>市民 認知症などの病気も関係していると思う。高齢者の方への充実した支援してほしい。</p>	
	<p>市民 今年は雪が少なかったが、前年2年間は雪が多く、石倉から県道に出る所は道幅が狭い。小学校の通学路にもなっているのでしっかりと除雪をお願いしたい。</p>	<p>議員 所管に伝える。</p> <p>(調査結果) 道路パトロールを実施し、様々な道路状況に対応した除雪を実施している。特に、交差点付近では、必要に応じて拡幅除雪を行いながら、幅員や見通し等の確保に努めていく。</p>
	<p>市民 避難所のあり方について、災害があったら最寄りの避難所に避難することとなっているが、一箇所に集中するのではなく、最初から安全なところに避難するのが主流になってくるのではないか。議会でも体制作りを考えてほしい。</p> <p>消防については、市町村の責任でやらなければならないが、少子高齢化、人口減少の中で市だけではなく県も考えてほしい。例えば、市内で救急要請があり、その時救急車が全部出動して一台も無い場合のことを考えると、常備消防は、都道府県を超えることもあるのではないか。真剣に考えてほしい。</p> <p>常備防災のあり方として天童市消防本部があるが、全部、山形県に委託し山形県消防本部にしたらど</p>	<p>議員 今年度から消防団の手当は、増額になったが、様々な課題には今後取り組んでいかなければならない。</p>

	<p>うか。応援体制としては、2キロ圏内は自発的に応援に行くことになっていることは、分かっている。消防団への入団についても課題であると思う。</p> <p>干布地区の避難所の拠点は、小学校と公民館になっているが、災害があった時、炊き出しはどこですか。町内では分館の公民館でやるものだと思っているところもある。</p> <p>市内の水害で、寺津の方が高楯公民館、三中やスポーツセンターに避難した。災害があった場合はどうすればいいのか、他の公民館はどんな役割があるのか、市全体で考えるべきではないか。</p>	
<p>市民 市議会議員の報酬が安すぎるのではないかと。頑張っている人にそれなりの報酬をやるべきだと思う。そしてしっかり仕事をしてもらい、天童市を良くしてもらいたいと思う。</p>		<p>議員 議員報酬は、平成8年に39万3千円になってからは26年間据え置きになっていた。平成19年議員定数が26人から22人になった時も報酬改定の話はあったが、当時の社会情勢もありそのままとなっていた。議員のなり手不足対策の一つとして、令和2年12月に議員定数・議員報酬検討特別委員会が設置された。その後、特別職等報酬審議会で審議され、今年の10月から42万円になる。 しっかり仕事をしていきたい。</p>
<p>市民 市議員としての仕事は。議会は、会派制になっている。それぞれ事情があると思うが、考えてほしい。市民のために働いてもら</p>		<p>議員 政策的に合わない面があり会派は、組めていない。今後の活動に参考にしていきたい。(五十嵐議員)</p>

	<p>いたい。</p>	
	<p>市民 祝日の日は公民館に国旗を掲げられるよう、ポールの整備が必要だと思う。せめて市立公民館だけでもお願いしたい。他でもこういった話しは、でなかったのか。</p>	<p>議員 成生地区の議会報告でも、祝日の日に日の丸を掲げる人が少なくなっているという話しが出たことがある。</p>
	<p>市民 少子高齢化の中で、干布地区に若い方が家を建て移住している方が増えて嬉しく思う。干布小学校も一学年の生徒は 20 人前後で推移している。今後、中心部だけでなく周辺集落にも目を向けてほしい。</p>	<p>議員 ご意見を承る。</p>
7. 所 感	<p>懇談的に充実した内容であった。今回、話し合った意見を真摯に受け止め、執行部に繋げていきたい。</p>	